

兵庫保険医新聞

第1648号
2011年3月5日

発行所 兵庫県保険医協会
http://www.hhk.jp/
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1丁目2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5F ☎078-393-1801
(1部350円送料共・年間購読料12,000円)
振替01190-1-2133
(会員の購読料は会費に含まれています)

自主記帳望む声高まるなか

確定申告対策が好評

研究会・相談会・電話相談など



申告前に研究会で基礎知識を学ぶ (2月6日、協会会議室)

確定申告の時期を迎え、協会の申告対策活動が好評を博している。税理士任せにせず自主記帳を行う会員が増えているなか、相談会や研究会などを利用した会員からは「申告前に研究会でポイントが学べた」「相談会で記帳の間違いが分かり助かった」などの声が寄せられている。確定申告の提出期限は所得税が3月15日、消費税は3月31日。不明な点があれば、協会までご相談を。

申告前に注意 事項を整理

2月6日に開催された青色(白色)確定申告研究会では講師の中村明税理士が、青色・白色申告の相違点、

記帳間違い わかり安心

昨年12月から開催された税務個別相談会は、医療税制に詳しい協会税務講師団

日ごろの経営の 悩みもサポート

協会は確定申告時期に限らず、税務や職員の雇用相

大阪国税局交渉

帳簿持ち帰りの 是正など要請



税務調査の改善を訴えた 近畿ブロック参加者

近畿ブロック

保団連・近畿ブロックは、2月16日、医療機関への税務調査と税務行政の改善を

え、①調査にあたっては少なくとも14日前までに書面

帳簿の持ち帰りについては国税局側は「原則、持ち帰りは行わないが、必要な場合は理由を説明した上で納税者の了解を得て行うこと

燭心

アフリカに「2頭の象が戦う時、傷つくと

今号の 記事

2010年空気の汚れ全県調査結果 3面

研究 臨床医学講座 プライマリケアのための 関節のみかた「腰痛診断」(下) 4面

地域経済・雇用・社会保障を守れ

3・27兵庫県民集会

日時 3月27日(日) 13時～
会場 メリケンパーク(中央区)

お問い合わせは、☎078-393-1807まで

相生市は2月22日、中学校卒業までの医療費一部負担無料化の拡大、幼稚園・小中学校の給食費無料化など総額3億円の子育て支援策を盛り込んだ2011年度予算案を発表した。

医療費助成 中3まで無料

播支部も加盟する西播社会保障推進協議会が、秋の自治体キャラバンで懇談を行い要望してきた。内4市町目。

相生市が子育て支援予算

兵庫県の第2次新行革プランで乳幼児医療費助成事業等の対象者削減計画を

人口減が進む同市は、子育て・教育を市の重点課題と位置づけ、他にも、市立幼稚園の保育料無料化、5万円の出生祝い金など多数の施策を美

「保険でより良い歯科医療を」兵庫連絡会 市民シンポジウム

みんなが知らないタバコの害～歯科からの発信～

日時 4月17日(日) 14時～16時 (13時30分開場)
会場 協会会議室 参加費 無料 定員 120人

お話し 「明らかになったタバコの正体と新しいニコチン依存症治療」
長田区・福井クリニック院長 福井俊彦先生
「お口の中で見てみよう！タバコの影響、禁煙の効果」
東灘区・たかぎ歯科医院院長 高木景子先生

※終了後、歯の健康相談会

共催 兵庫県保険医協会、兵庫県民主医療機関連合会
協賛 兵庫県歯科技工士会 後援 神戸新聞社

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1809まで

国の政治のあり方を決めるのは、その国の国民だ。大が、石油や中東利権といった思惑で介入すべきでないのは当然だ。その上で、平和的解決を自ずし力を合わせるのが日本も含めた先進国の役目だろう。この地は、言わずと知れた人類文化発祥の地でもある。古代より幾多の争いを乗り越えてきた英知もまた、身につけられていることと思う。踏みつけられた草も、時が経ち、より強く大地に根付くことを祈っている。(星)



兵庫県保険医協会
078-393-1801
Fax 078-393-1802
http://www.hhk.jp/

臨床医学
講座より

プライマリケアのための関節のみかた

腰痛診断(下)

西伊豆病院(静岡県)院長 仲田 和正先生講演

(前号からのつづき)

9. 腰椎X線読影のエッセンス(つづき)

脊椎外傷では、Denisのthree columns theoryと言われるものがある(図1)。

脊椎を、前からanterior、middle、posterior columnの三つに分ける。One column損傷は安定しており、three columns損傷が最も不安定である。またmiddle column損傷は、神経症状や不安定性と密接な関係がある。

脊椎圧迫骨折が新鮮か陳旧性かはMRIでよく分かるが、単純X線では難しいことも多い。

陳旧性ではリモデリングが起こるため、椎体前縁の輪郭がスムーズな凹であることが多い(図2)。棘突起の打痛があることも、傍証になる。

胸椎正面X線では、特に脊椎傍線(paraspinal line)に注目するとよい(図3)。新鮮な圧迫骨折では、脊椎傍線が局所的に腫脹していることがある。脊椎傍線は本来脊椎の両側にある軟部組織であるが、左側は正面X線で、X線と接線方向になるので左側に見える。

化膿性脊椎炎では、急速な椎間板の狭小化と隣接の骨の溶解が特徴である。これは、血行性感染により細菌が椎体の軟骨終板の下に感染巣をつくり、やがてこれが椎間板へと穿破するのである。一方、椎体の癌転位では椎間板は侵されない。

椎間板が狭くなるのが、化膿性椎間板炎で、椎間板が正常なのが癌転移である(図4)。これは細菌はprotease(蛋白分解酵素)を持っているため、椎間板を溶かす。一方、骨髄は癌の増殖因子(IGF、TGF-β)を豊富に含むが、椎間板には全くないらしく(不毛の地)、椎間板は癌に侵食されない。

癌の骨転移は、赤色髄のあるcentral boneである。従って骨転移を探すのは、頭蓋骨、脊椎、骨盤を第一とし、必要に応じて他の部位を撮影する。骨転移では、骨膜反応はまれである(ないわけではない)。

椎間板の外側の線維輪は、椎体と強いSharpey fiberと強固に結合しているが(椎体と線維輪は同じ中胚葉由来。髄核は内胚葉)、変形性脊椎症(spondylosis deformans)ではこのSharpey fiberが切れ、椎間板が前方へ突出していく。すると、前縦靭帯が付着する椎体が引っ張られて、骨棘ができる。この骨棘は、椎体の端から数mm離れたところにあるのが特徴である(図5)。

後縦靭帯は椎体としっかりした結合がないため、椎体後方には骨棘はできない。変形性脊椎症は椎間板線維輪の変化であり、水圧の高い髄核は保たれるため、椎間板の高さは正常である。

強直性脊椎炎(ankylosing spondylitis)は椎間板線維輪の末梢線維の石灰化、骨化が起こるため(syndesmophyte)、椎体から垂直に骨化が起こる(bamboo spine)(図5)。変形性脊椎症の骨棘とは異なる。

椎間板線維輪が変性するのが変形性脊椎症であるが、椎間板髄核が変性するのがintervertebral osteochondrosis(これに相当する日本語がない)という(図5)。レントゲンでは椎間板内にガス像が見られ、vacuum phenomenonと言われる。水圧の高い髄核が変性するから、椎間板の高さは小さくなるし骨棘はできない。

10. 治療はNSAID土、2日以内のベッド安静、ウォーキング(赤旗のない時)

①「今のところ、怖い病気はなく、すぐ改善しますよ」と説明。急性腰痛は、数日から4週以内に9割は改善。ただし坐骨神経痛のある場合は、少し時間がかかる旨説明。

②NSAID土筋弛緩剤を処方する。

③痛ければ、2日以内の安静を。早めに、ウォーキング(静止自転車、水泳、良くなれば軽いジョギング)などを始めてください。

④腰痛体操は、最初の数週は勧めない(aerobic exerciseより腰への負荷が大きい)。

11. 腰痛時、禁止すべきこと(図6)

①重量物挙上: 急性腰痛を悪化させる。

②前屈位: 急性腰痛を悪化させる。物を持ち上げるときは、膝を曲げ、おしりを落とすこと。

12. 理学療法の可否

①牽引: 急性腰痛には無効である。

②理学療法(マッサージ、低周波など): 無効である。

③鍼治療: 鍼は慢性腰痛には有効かも。トリガー注射: 無効である。

④Manipulation(整体的治療): 坐骨神経痛のない急性腰痛(1カ月以内)に有効かも。

⑤コルセット: 無効である。

(「腰痛診断」終わり)

図1 Denisのthree columns theory

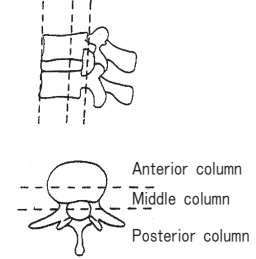


図2

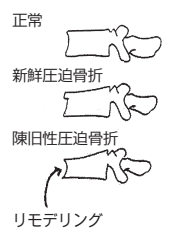


図3

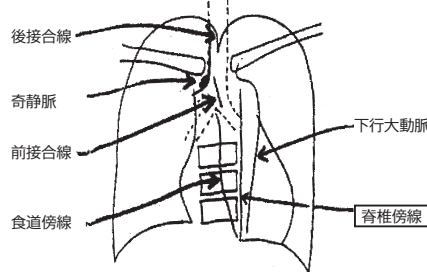


図4

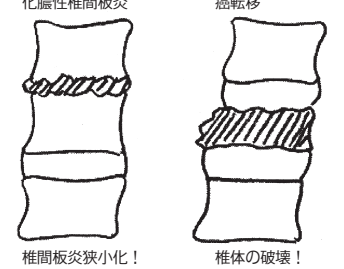


図5

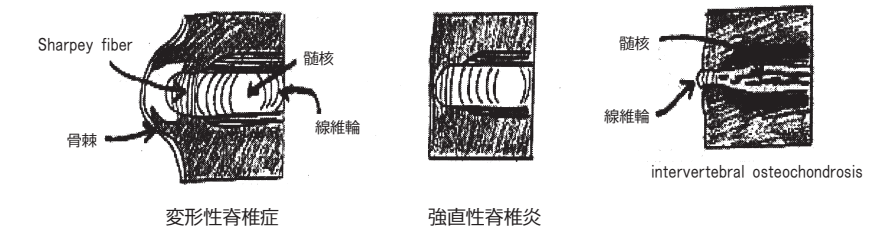
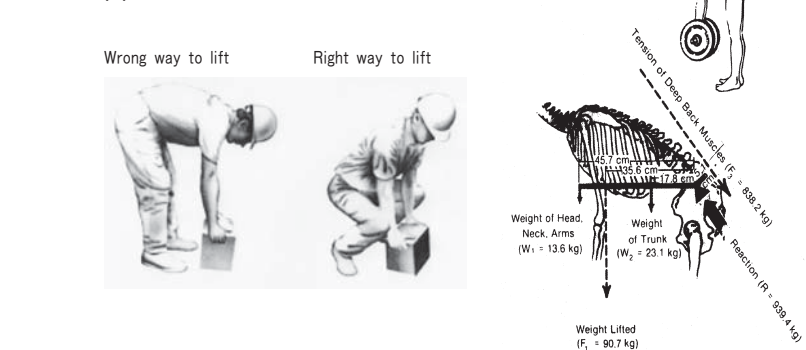


図6



審査対策部だより

投与日数制限のある新薬の減点事例

(患者) 社保・女性、70歳
(診療年月) 2010年9月
(傷病名並びに診療開始月)
高血圧症 09年8月
狭心症 09年11月
逆流性食道炎 10年1月
慢性胃炎 10年2月
脂質異常症 10年3月
(実日数) 2日
(請求内容)

Table with 2 columns: Item and Amount. Includes items like 特定疾患療養管理料, セレクトール錠100mg, ガナトン錠50mg, ラジレス錠150mg, オメプラール錠20mg, クレストール錠2.5mg, 特定疾患処方管理加算.

(12) 再診料・地域貢献加算・明細書発行体制等加算 73x2

(減点内容) 事由B

ラジレス錠150mg 1錠 16x35 -> 16x28

(医療機関のコメント)

9月に休診した際に、投与日数14日間のしぼりのある薬剤を21日分あるいは28日分処方したが、すべて査定された。「当院休みにつき…」とコメント記載したが、だめなのか。

(協会コメント)

ラジレス錠150mg等薬価基準への収載が1年未満の新医薬品の投薬量または投与量は療養担当規則等で14日分が限度と

されています。

特殊事情による長期処方について、「1回14日分を限度とする新薬、向精神薬、麻薬に係る『長期の旅行等の場合の30日分投与』の主旨は、海外への渡航、年末年始、(法定の)連休等により、保険医療機関(の休診等のため)受診が困難な場合の緊急避難的な措置として設けられた(2010年4月版『保険診療便覧』P1038)とされていることから、上記以外の理由による休診(お盆休みも含む)については対象外とされています。

審査・指導相談日

●3月10日(木)15時~
●協会5階会議室

※医科は事前予約制 ☎078-393-1803まで 歯科は随時 ☎078-393-1809まで
※「指導通知」が届いたら、まず保険医協会にご連絡ください。
※『月刊保団連』同封の「保険審査相談用紙」をご利用ください。